

**世羅町まち・ひと・しごと創生総合戦略効果検証
(交付金事業)**

事業名	首都圏交流・移住・農業定着促進事業									
交付金	令和元年度：地方創生推進交付金 (平成29年度～継続事業)			R1年度 事業費	8,494 千円	R1年度 交付金	4,247 千円			
事業概要	本町の基幹産業である農業は高齢化などにより担い手が不足している状況であり、若年者の確保や首都圏をはじめ町外からの移住者などにより幅広く人材を集め、新たな農業の担い手を確保するため、首都圏における情報発信の強化、移住体験ツアーの実施、移住相談体制や地域での受入れ態勢の充実を図るとともに、農業体験や農業実践研修により就農に結び付ける取り組みを行う。									
令和元年度の取り組み【資料2】	ページ	基本目標－基本施策－施策 番号			概要					
	P8	1-6	①新規就農者と後継者の確保		農業実践研修や農業体験事業の実施					
	P10	2-1	①移住に関する総合窓口の設置		定住支援員を配置し移住総合窓口設置					
	P10	2-1	③移住希望者への情報発信の拡充		PR動画やポスターの作成					
	P10	2-1	④お試し居住による世羅町を事前体験する機会の創出		お試し住宅の提供					
	P11	2-1	⑤UIJターン者のネットワークづくり		I net 世羅や移住定住促進協議会との連携による取り組み					
	P14	2-3	①世羅高等学校における教育環境の支援と地元を担う人材の育成の促進		世羅高における校外農業研修の支援					
P21	4-1	①自治センターを中心とした地域づくり		世羅創生塾による移住体験ツアー実施						
交付金事業の業績評価指標 (KPI)				KPI			R1年度 実績値	R1年度 KPI達成状況 F-(A+B+C+D)		
				基準値 A	H29 増加 B	H30 増加 C			R1 増加 D	増加 累計 E
①新規就農者数 (人)				4	6	0	0	6	7	-3
②空き家バンク成立件数 (件)				4	9	1	1	11	11	-4
③移住相談件数 (件)				151	9	20	20	49	204	4
④独立経営の新規就農者 (人)				2	3	0	0	3	3	-2
事業効果	地方創生に相当程度効果があった			一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合						

【世羅町総合戦略推進会議での評価】

総合戦略のKPI達成に	有効であった
-------------	--------

内閣府への地方創生推進交付金事業実施報告例

地方創生に非常に効果的であった	全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合
地方創生に相当程度効果があった	一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合
地方創生に効果があった	KPI達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合
地方創生に対して効果がなかった	KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとは言い難いような場合

事業名	「世羅ブランド認証制度」により農業を希望する移住者が住みたくなる町づくり事業									
交付金	令和元年度：地方創生推進交付金 (平成29年度～継続事業)			R1年度 事業費	1,094 千円	R1年度 交付金	547 千円			
事業概要	世羅町が持つ農業資源を活用した町全体の活性化方策としての「世羅ブランド」を確立するため、世羅ブランド戦略会議が統括し、少量でも高単価を狙える品目と栽培方法の選定を行い、安心安全基準「世羅GAP」等の3つの認証基準によりブランド化の取組みを行う。また、認証を受けた農産物は、販路開拓のコーディネーターを活用し都市部の百貨店や高級スーパーなどをターゲットに市場開拓を行う。									
令和元年度の 取り組み 【資料2】	ページ	基本目標－基本施策－施策 番号			概要					
	P4	1-3	①世羅ブランドの認証制度の創設		世羅ブランドの認証と認証品目を百貨店でのイベント販売実施					
交付金事業の業績評価指標 (KPI)				KPI				R1年度 実績値	R1年度 KPI達成状況 F-(A+B+C+D)	
				基準値 A	H29 増加 B	H30 増加 C	R1 増加 D			増加 累計 E
①認証品目の売上高 (千円)				0	7,200	14,400	10,800	32,400	85,825	53,425
②世羅ブランド認証品目数 (品目)				0	30	10	10	50	21	-29
③世羅町への転入超過数 (人)				-44	20	30	30	80	-91	-127
④認証品目売上平均単価上昇率 (%)				0	10	5	5	20	6.6	-13.4
事業効果	地方創生に相当程度効果があった			一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合						

【世羅町総合戦略推進会議での評価】

総合戦略のKPI達成に	有効であった
-------------	--------

事業名	農業観光のまち「大田庄」が潤うビジネスサポートプロジェクト											
交付金	平成30年度：地方創生拠点整備交付金			R1年度 事業費	— 千円	R1年度 交付金	— 千円					
事業概要	農業観光関連の中小事業者の生産性の向上を図るため、事業者が売上を伸ばすための新たな取組みや課題解決に向けて、スキルアップ研修などのビジネスサポート、商品開発やメニュー開発、販売実習、就労相談、子育て世代などの支援機能が一体となった拠点施設として整備を行う。											
令和元年度の 取り組み 【資料2】	ページ	基本目標－基本施策－施策 番号			概要							
	P1	1-1	①創業の促進		世羅創業入門セミナーの開催							
	P1	1-1	②地元事業者の支援		わーくわくママサポート出張相談の実施							
	P21	4-1	①自治センターを中心とした地域づくり		自治組織が行う地域自治活動事業や自治組織の運営の支援							
交付金事業の業績評価指標 (KPI)				KPI				R1年度 実績値	R1年度 KPI達成状況 H-(A+B+C)			
				基準値 A	H30 増加 B	R1 増加 C	R2 増加 D			R3 増加 E	R4 増加 F	増加 累計 G
①当該施設で研修・相談により売り上げ上昇した事業者率 (%)				0	0	35	15	5	5	60	33	-2
②当該施設で研修を受け就労した人数 (人)				0	0	60	20	15	10	105	14	-46
③当該施設を活用した商品開発・メニュー開発品目数 (品目)				0	0	10	15	10	5	40	7	-3
事業効果	地方創生に効果があった			KPI達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合								

【世羅町総合戦略推進会議での評価】

総合戦略のKPI達成に	有効であった
-------------	--------

事業名	子育ての現役世代ベテラン世代交流施設整備事業										
交付金	平成29年度：地方創生拠点整備交付金				R1年度 事業費	—	千円	R1年度 交付金	—	千円	
事業概要	世羅町の西部地域の活性化や、まちづくりの推進に資する多世代が活躍する多世代交流拠点施設として、子育てカフェを中心に、子育て世代や高齢者の居場所となる複合施設を行政・教育・金融・福祉などの多様な機能と一体化するよう役場せらにし支所の敷地内へ施設整備する。										
令和元年度の取り組み【資料2】	ページ	基本目標—基本施策—施策 番号				概要					
	P21	4-1	①自治センターを中心とした地域づくり			自治組織が行う地域自治活動事業や自治組織の運営の支援					
交付金事業の業績評価指標（KPI）			KPI					R1年度	R1年度		
			基準値 A	H29 増加 B	H30 増加 C	R1 増加 D	R2 増加 E	R3 増加 F	増加 累計 G	実績値 H	KPI達成状況 H-(A+B+C+D)
①施設利用者の多世代交流率（%）			0	0	30	10	10	5	55	36	-4
②施設を利用する子育て活動団体数（団体）			1	0	3	1	1	1	6	6	1
③世羅町への転入超過数（人）			-44	20	30	30	10	10	100	-91	-127
事業効果	地方創生に相当程度効果があった				一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合						

【世羅町総合戦略推進会議での評価】

総合戦略のKPI達成に	有効であった
-------------	--------